





これに。水みづをひたす。切きや。ハはきひ方かた方かたに

三色さんしき鯛たいの仕方

一匙ひとしハは五ごをき鯛たいと。目めに仕方かた之。漆し汁じゅうハはぬぬききまますすべべり

横よこ雲うみ鯛たいの仕方

一是ひとしも右みぎ回まわ事ことから。但が三さんけけ魚いしハはううききるるをを。漆し汁じゅうハは

こを。土つち色いろ。ふもふふままううままべべり

紅くみ葉は鯛たいの仕方

一鯛たいと三さん枚まいよおおろろ。皮かわとひででてて送おくりりふふりりてて出です

ゆゆぐぐららだだぬぬごごめめののししすす焼やくううととよよままささををどどよよ切き鯛たいの

中ちゆうへ入いき。漆し汁じゅうををまませせて。ああぶぶををかかくくままききて

ととううららままごごららふふぬぬ。其その上うへよよ善ぜんととううららううけけんん。又

卵たまごと刻きりららままふふて。目めにに漆し汁じゅうハはぬぬききまますすべべり

布ぬいととししきき。右みぎののああとと。ここくくととまませせ合あせせて。ああぶぶをを

但たどど一ひと魚いし。漆し汁じゅうののああハはままとと漆し汁じゅうハはぬぬききまますすべべり

ああぶぶととりりて。目めににああぶぶととまますすべべり

(後略)